

園芸市場情報

平成25年1月号

www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

1月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年並か！

花きは、入荷量は前年をやや下回り、相場は前年を上回るか！

連載 第60回 特ダネ・花前線 P13

連載 第67回 やっちゃんば閑話
「一番美味し〜い焼芋を求めて」 P15

<今月の1枚>



＊ ＊新春恒例、初セリを飾る桜&さくらんぼ＊ ＊

平成25年1月5日(土)東京都中央卸売市場大田市場東京青果(株)マンモス競売場で、景気浮場の期待感の中、今年の初セリが行われました。

写真の「さくらんぼ」は、6～10月の間鉢植えの木を大型冷蔵庫で休眠させ11月上旬に開花させたもので、一箱12万円でセリ落とされました。

また、築地市場では、青森県大間産のマグロが1匹(222kg)1億5540万円のセリ値で、これまでの最高値(昨年5649万円)の2.8倍の史上最高値となりました。

C O N T E N T S

I 青果情報

- 01 12月（中旬まで）の経過
- 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と単価
- 04 1月の見通し
- 05 品目別生産出荷概況
- 05 冬春きゅうり特集
- 06 だいこん、にんじん
- 07 キャベツ類、ほうれんそう
- 08 ねぎ、レタス類
- 09 きゅうり、トマト

II 花き情報

- 10 12月の経過（販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過）
- 11 1月の見通し
- 11 カーネーション、カラー（水生）
- 12 ストック、菜の花
- 13 特ダネ・花前線 Photoレポート in 大田市場

III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 14 11月の青果物と花き

IV やっちゃんば閑話

- 15 「一番美味し〜い焼芋を求めて」

V 首都圏掲示板

- 16 「平成24年度「ちばの花」大田市場展示会を開催します」
「昨年末に入荷した年末商材をご紹介します」

※「本県野菜市場調査結果（出荷品の評価）」については、平成24年3月をもって終了しました。

用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 12月(中旬)までの経過

野菜類

気 象	本県(千葉市)の12月上中旬の気象データでは、平均気温7.9℃(平年比-1.3℃)と平年よりかなり低く、日照時間は126時間(平年110時間)と平年よりかなり多く、降水量は12.5mm(平年28.5mm)と平年より大幅に少なかった。
入荷量	東京都中央卸売市場の入荷野菜は、関東産が中心となった。 入荷量は生育順調な「だいこん」「きゃべつ類」「かんしょ」等や昨年少なかった「トマト」は、前年よりもかなり増加した。一方、低温の影響で生育が停滞した「ほうれんそう」「レタス類」「こまつな」等の葉物類は前年よりもかなり減少した。 結果、入荷量は12月上中旬で90,193t(前年比103.0%)と前年よりやや多くなった。
相 場	入荷量の多かった「かんしょ」は前年よりも大幅に安くなった。一方、入荷量が少なかった「ほうれんそう」「レタス類」「こまつな」は前年よりも大幅な高値となった。また、12月上旬まで入荷量が少なかった「にんじん」「ねぎ」は前年よりも大幅な高値で推移した。 結果として、価格は12月上中旬計で225円/kg(前年比109.7%)と前年よりかなり高値となった。

果実類

入荷量	「みかん類」「りんご類」「かき類」「いちご類」を中心に出回った。 裏年である「みかん類」は前年よりもやや少なく、夏場の高温で花芽分化が遅れ、11月下旬以降の低温で着色が遅れた「いちご」は大幅に少なく推移した。作柄良好な「りんご類」「かき類」は前月に続き大幅に多かった。 結果として、入荷量は12月上中旬計で、35,673t(前年比98.5%)と前年並であった。
相 場	入荷が多かった「りんご類」「かき類」は前年よりも大幅に安値で推移した一方、「みかん類」はかなり高値となり「いちご類」は大幅な高値となった。 結果として、12月上中旬計で326円/kg(前年比101.1%)前年並となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成24年11月下旬～平成24年12月上旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中計			
		開市日数		本年8日・前年7日		開市日数		本年8日・前年9日		開市日数		本年8日・前年7日		開市日数		本年16日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	41,979	95.6	200	108.5	44,031	96.6	209	107.0	46,162	109.9	241	111.3	90,193	103.0	225	109.7
だいこん	全国	3,893	88.0	57	122.3	4,191	102.5	67	129.1	4,214	112.1	77	137.2	8,404	107.1	72	133.6
	千葉	2,516	83.2	56	120.3	2,168	91.5	66	129.7	1,788	109.4	78	138.0	3,957	98.8	71	134.2
にんじん	全国	2,451	84.6	110	122.1	2,577	94.3	112	128.1	3,076	109.0	119	125.9	5,653	101.8	116	127.2
	千葉	1,765	77.9	113	123.3	2,009	89.2	112	130.2	2,379	106.2	116	125.0	4,389	97.7	114	127.7
はくさい	全国	4,479	100.3	37	118.4	4,603	100.6	40	117.6	4,937	109.1	52	149.7	9,540	104.8	46	134.4
キャベツ類	全国	4,571	100.0	52	93.0	4,896	102.3	59	92.3	4,585	118.4	83	110.6	9,480	109.5	71	102.4
	千葉	1,940	90.8	52	95.4	1,481	82.4	63	102.5	1,113	100.1	87	118.7	2,594	89.1	73	111.1
ほうれんそう	全国	467	77.2	517	216.3	418	73.9	593	184.1	405	86.4	650	176.7	823	79.6	621	181.1
	千葉	69	54.6	421	218.8	67	56.0	499	194.2	69	69.7	540	174.3	136	62.1	520	185.1
ねぎ	全国	1,987	99.0	252	130.0	2,004	88.3	247	131.9	2,085	105.9	251	141.1	4,089	96.5	249	136.1
	千葉	196	99.2	284	126.0	322	85.6	276	131.5	499	106.3	284	144.7	821	97.1	281	138.8
レタス類	全国	1,854	74.8	266	176.4	1,949	74.7	289	174.7	2,049	85.3	445	213.2	3,998	79.8	369	198.2
	千葉	38	78.3	332	194.0	55	52.7	337	205.3	102	86.2	566	249.5	157	70.4	485	245.9
きゅうり	全国	1,498	91.5	347	87.4	1,366	91.3	522	116.3	1,532	117.9	535	88.3	2,898	103.7	529	101.4
	千葉	190	80.8	348	89.6	234	85.7	535	120.2	324	140.5	527	87.2	558	110.8	530	102.3
なす	全国	508	93.0	441	105.8	409	82.1	523	114.7	426	115.5	520	104.1	835	96.3	521	109.9
	千葉	3	53.6	439	110.1	3	80.2	552	119.1	2	83.5	589	110.5	5	81.7	570	114.9
トマト	全国	1,643	103.9	462	108.3	1,635	104.8	451	102.9	1,620	124.1	455	91.9	3,255	113.6	453	97.6
	千葉	156	61.6	412	113.6	162	84.4	386	103.0	136	102.4	408	94.9	298	91.8	396	99.7
ピーマン	全国	623	119.5	210	64.4	520	101.8	305	73.3	452	94.6	526	123.4	973	98.4	408	96.8
	千葉	3	87.2	309	75.1	2	75.9	360	80.5	1	71.2	467	98.0	3	74.3	394	86.2
さといも	全国	395	97.0	206	101.0	442	96.2	214	97.2	764	101.5	232	102.7	1,206	99.5	225	100.7
	千葉	64	77.7	180	88.7	88	86.7	182	91.5	112	86.5	179	91.8	200	86.6	180	91.6
ばれいしょ類	全国	2,666	106.1	88	82.0	3,314	106.8	92	88.1	3,348	111.2	93	91.0	6,662	109.0	93	89.5
たまねぎ	全国	3,469	105.3	70	78.3	3,972	109.9	71	80.4	4,105	126.7	73	80.1	8,077	117.9	72	80.3
生しいたけ	全国	268	89.0	981	116.4	274	90.7	983	113.8	264	94.7	1,029	118.2	538	92.6	1,006	116.0
かぼちゃ	全国	1,231	101.2	95	74.0	1,492	105.5	105	70.6	1,680	111.5	142	81.3	3,171	108.6	125	76.8
さやえんどう	全国	31	82.4	920	119.3	38	89.5	876	105.3	44	109.1	984	104.3	81	99.1	934	105.4
かんしょ	全国	1,263	116.0	149	86.2	1,274	112.6	145	82.3	1,342	111.9	153	82.7	2,616	112.2	149	82.5
	千葉	785	124.8	119	86.3	776	115.4	107	78.7	794	116.5	113	80.6	1,570	116.0	110	79.7
かぶ	全国	637	78.4	113	126.2	632	75.5	114	125.5	611	94.1	130	128.3	1,243	83.6	122	127.7
	千葉	490	78.1	118	133.0	492	74.1	119	132.1	479	90.6	134	134.0	971	81.4	126	133.9
ごぼう	全国	437	99.2	213	91.7	502	94.5	214	86.0	520	103.7	229	82.1	1,022	99.0	222	84.2
	千葉	2	17.4	435	234.2	1	17.8	429	170.8	1	6.6	775	320.7	2	10.0	589	241.0
こまつ菜	全国	264	92.1	344	184.3	226	80.2	486	202.7	213	91.6	618	183.9	439	85.3	550	194.2
	千葉	19	82.9	315	174.5	15	79.3	487	208.6	13	70.0	557	173.6	28	74.8	519	188.2
こねぎ	全国	130	110.6	637	92.2	127	98.7	691	86.7	128	112.6	839	100.0	255	105.2	766	93.7
わけぎ	全国	7	101.9	530	103.5	8	108.0	486	100.4	8	119.2	594	110.0	16	113.1	539	105.6
糸みつば	全国	45	88.8	418	118.1	46	86.8	574	136.3	45	113.4	874	124.4	91	98.3	723	133.3
しゅんぎく	全国	107	70.0	569	163.2	113	71.1	634	174.1	104	86.7	897	163.8	216	77.8	760	171.6
	千葉	39	70.9	551	170.8	47	77.9	611	175.0	44	97.0	886	168.3	91	86.2	744	175.0
にら	全国	248	105.1	530	104.4	232	94.5	705	105.4	222	111.8	1,030	116.1	454	102.2	864	112.7
セルリー	全国	313	109.3	166	106.4	282	109.0	172	88.7	318	112.9	207	93.2	599	111.1	191	91.4

品目	産地	11月下旬				12月上旬				12月中旬				12月上中計			
		開市日数 本年8日・前年7日		開市日数 本年8日・前年7日		開市日数 本年8日・前年9日		開市日数 本年8日・前年9日		開市日数 本年8日・前年7日		開市日数 本年8日・前年7日		開市日数 本年16日・前年16日		開市日数 本年16日・前年16日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	101	58.5	250	158.1	88	42.6	268	159.3	77	71.7	404	185.2	164	52.6	332	178.9
ブロッコリー	全国	757	89.0	322	129.1	636	59.5	395	172.2	575	77.8	476	168.2	1,211	67.0	434	172.5
サラダ菜	全国	30	103.5	392	109.3	29	91.5	538	151.8	33	122.0	989	189.9	62	105.5	778	180.5
	千葉	11	81.2	341	114.4	11	90.0	475	158.9	13	159.7	971	203.4	24	117.3	740	200.5
パセリ	全国	23	84.6	864	147.9	23	82.0	1,224	161.1	27	94.3	2,018	175.8	50	88.2	1,657	173.0
	千葉	15	78.1	692	156.7	14	78.1	1,126	177.8	18	89.9	2,084	191.7	32	84.3	1,657	190.7
チンゲンサイ	全国	147	88.4	229	142.5	135	84.3	297	167.0	140	110.1	447	175.8	275	95.7	373	176.4
エンダイブ	全国	6	74.7	588	182.1	7	76.4	710	205.0	7	90.3	1,000	243.3	14	83.0	861	228.1
ミニトマト	全国	441	99.6	780	123.1	449	104.7	715	119.9	494	133.5	700	102.5	943	118.0	707	111.1
	千葉	42	73.9	750	120.2	40	70.7	735	129.8	47	106.5	715	106.4	87	86.3	724	118.3
とうもろこし	全国	1	34.5	459	145.6	1	56.3	352	172.8	1	177.4	353	122.9	2	84.0	352	158.2
いんげん	全国	81	91.0	886	102.9	82	85.9	954	99.7	90	110.7	1,000	112.8	172	97.3	978	105.9
そらまめ	全国	10	85.5	819	98.8	-	-	-	-	25	65.0	577	110.4	0	-	1,005	-
えだまめ	全国	10	103.9	924	91.6	8	94.3	857	78.0	5	71.5	1,130	109.6	14	83.6	966	90.6
やまといも	全国	67	90.1	465	129.7	65	82.6	463	122.4	72	103.1	494	120.3	137	92.3	479	121.8
	千葉	43	97.7	448	131.9	42	86.2	444	120.6	45	100.8	481	119.6	87	93.3	463	120.5
根しょうが	全国	117	74.9	386	86.4	141	94.3	383	86.0	162	117.8	380	85.7	302	105.6	382	85.8
マッシュルーム	全国	36	100.5	901	106.6	38	101.2	872	99.6	41	114.9	903	103.0	79	108.0	888	101.4
外国産	—	1,362	79.9	251	116.9	1,654	81.5	228	113.0	1,829	92.4	241	115.0	3,483	86.9	235	114.2
果実総量	—	16,711	101.6	262	96.0	17,451	96.3	294	96.0	18,222	100.7	357	105.3	35,673	98.5	326	101.1
みかん類	全国	8,026	93.8	235	118.5	9,529	90.4	243	115.2	10,965	97.1	251	110.3	20,494	93.8	247	112.6
(ハウスみかん)	全国	0	10.4	357	129.8	0	21.7	427	155.9	0	39.2	471	140.1	0	28.1	449	151.5
(早生みかん)	全国	7,878	94.0	236	118.0	8,858	94.8	243	115.4	6,035	107.0	241	109.3	14,893	264.0	242	109.9
りんご類	全国	2,918	114.1	248	81.1	2,503	1021.0	251	77.3	2,200	118.3	256	76.2	4,703	223.4	253	75.7
(ふじ)	全国	2,235	106.0	253	84.4	2,025	98.7	254	80.3	1,830	118.3	253	76.6	3,855	107.1	253	78.7
いちご類	全国	270	60.3	1,733	126.0	415	46.1	1,821	151.9	854	99.0	1,949	124.7	1,269	72.0	1,907	138.5
(とちおとめ)	全国	189	72.2	1,639	127.6	230	60.2	1,702	149.8	479	109.7	1,882	123.4	709	86.6	1,823	135.7
(あまおう)	全国	35	43.6	2,097	124.3	71	31.6	2,078	152.7	157	91.1	2,076	122.6	0	13.2	833	108.6
メロン類	全国	237	88.6	702	101.6	270	92.2	775	98.1	276	88.8	814	107.8	546	90.4	795	102.9
	千葉	5	92.9	678	113.8	4	69.7	765	115.1	4	77.5	897	137.6	8	73.4	831	126.2
(アールスメロン)	全国	200	92.5	737	98.5	233	100.8	805	92.6	218	97.4	873	103.8	451	99.1	838	98.0
	千葉	5	92.9	678	113.8	4	69.7	765	115.1	4	77.5	897	137.6	8	73.3	829	125.8
ぶどう類	全国	122	114.3	694	106.7	85	122.7	672	109.1	71	148.4	536	106.2	156	133.2	610	106.9
くり	全国	4	33.9	906	149.1	6	142.3	568	105.5	3	184.9	659	99.6	9	154.1	598	104.5
かき類	全国	2,576	152.3	181	62.7	1,935	222.0	161	52.7	942	172.6	201	50.0	2,877	203.0	174	50.8
外国産	—	1,802	93.1	137	89.2	1,712	91.7	141	93.3	1,648	89.5	151	104.8	3,360	90.6	146	98.8

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

2 1月の見通し

野菜類

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

入荷量は、11月下旬からの断続的な冷え込みの影響により生育の停滞が見られるため、多くの品目で前年並からやや減少の見込みです。

価格は、「キャベツ類」「レタス類」「かんしょ」等、多くの品目で、高値で推移した前年を下回る見込みです。

果実類

「みかん類」を中心に「りんご類」「いちご類」が出回ります。

入荷量は、「みかん類」が前年並、「りんご類」が不作の前年を大幅に、「いちご類」は前年をかなり上回り、全体では前年をやや上回る見込みです。

価格は、「みかん類」が前年を上回るものの、前年高値の「りんご類」「いちご類」が前年を下回り、全体では前年並の見込みです。

() は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	12,200	12,274	99.4	12,643	90	90	100.0	70	4,628	37.7
にんじん	6,500	6,744	96.4	7,037	120	106	113.2	105	5,521	81.9
キャベツ類	13,200	13,391	98.6	13,044	90	129	69.8	102	3,245	24.2
ほうれんそう	1,260	1,302	96.8	1,675	550	580	94.8	451	228	17.5
ねぎ	5,100	5,111	99.8	5,273	250	232	107.8	237	1,755	34.3
レタス類	6,800	7,108	95.7	7,191	270	314	86.0	245	555	7.8
きゅうり	4,900	4,912	99.8	5,125	420	450	93.3	392	956	19.5
トマト	4,700	4,628	101.6	4,773	400	437	91.5	366	230	5.0
かんしょ	3,200	2,945	108.7	3,026	155	181	85.6	176	1,619	55.0
さといも	800	790	101.3	813	220	218	100.9	236	192	24.3
みかん類	16,800	17,069	98.4	16,053	248	234	106.0	213	0	0.0
りんご(ふじ)	4,600	3,712	123.9	4,990	290	340	85.3	243	0	0.0
いちご類	3,630	3,304	109.9	4,026	1,200	1,282	93.6	1,155	80	2.4

※5ヶ年平均については、小数点以下を四捨五入しています。前年比10%以上 前年比10%以下

3 品目別生産出荷概況

冬春きゅうり

主要産地のきゅうりの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	24年1月入荷量	24年1月シェア率
宮崎県	1,994 t	40.6 %
高知県	978 t	19.9 %
千葉県	956 t	19.5 %
群馬	668 t	13.6 %
埼玉	289 t	5.9 %

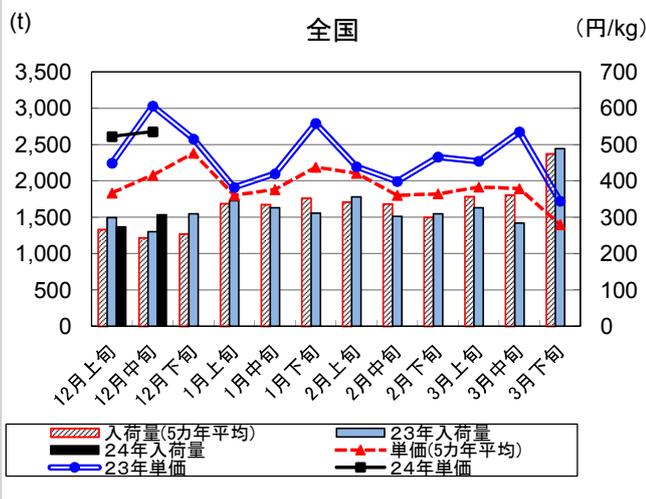
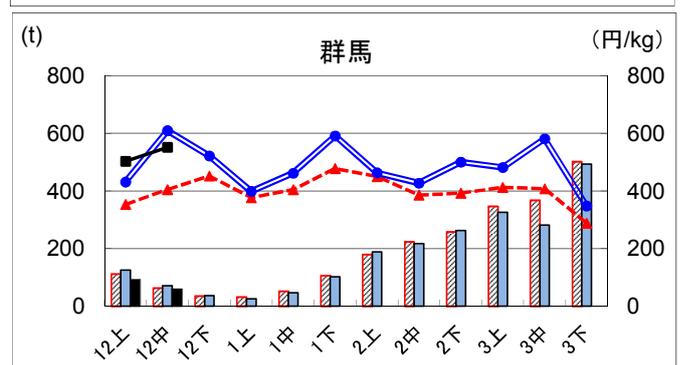
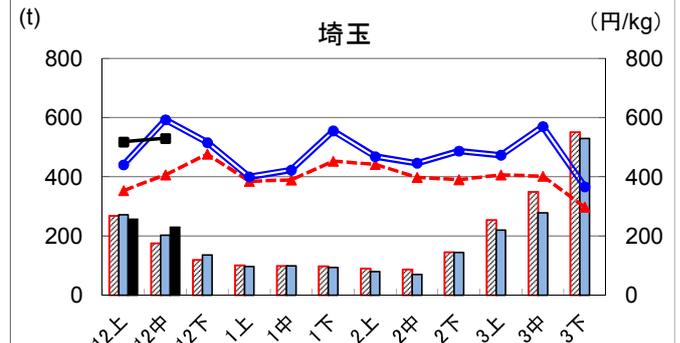
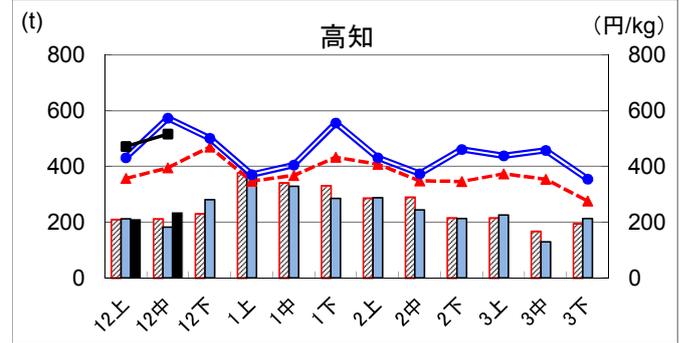
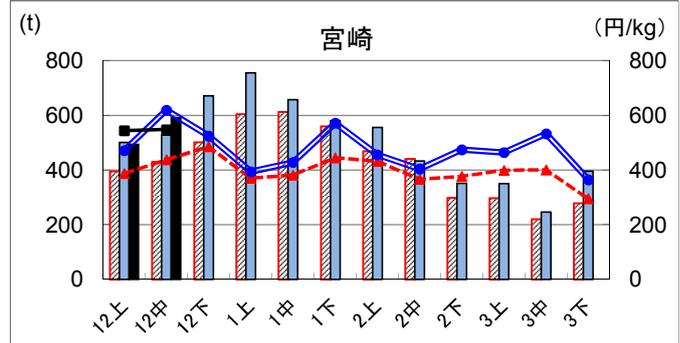
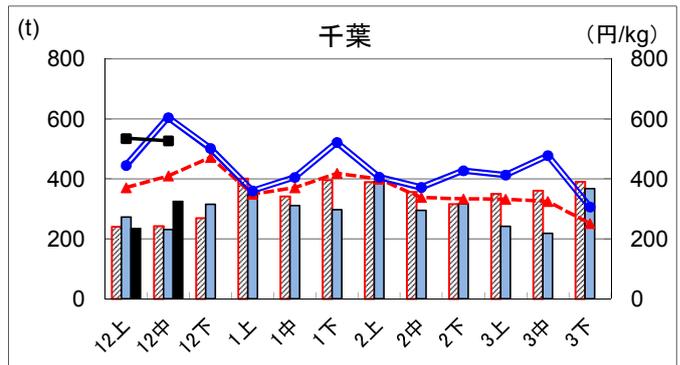
今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における冬春きゅうりは、12月から6月まで主に宮崎県、高知県の西南暖地と千葉県、埼玉県、群馬県等関東産地から入荷します。

12月から3月下旬頃までは宮崎県が、3月下旬以降は群馬県、埼玉県が中心産地となります。千葉県は期間を通して一定の入荷があり、入荷量上位を維持しています。

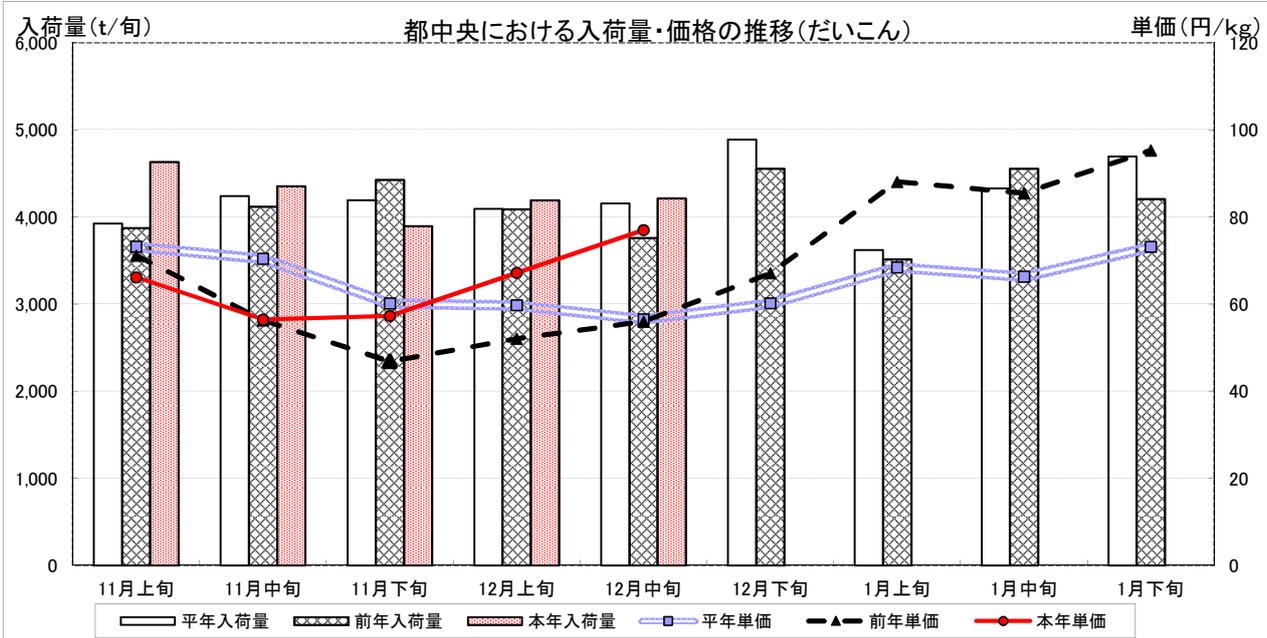
本年は、11月下旬以降の低温と日照不足の影響で生育は停滞ぎみでしたが、各産地、回復傾向です。

1月の入荷量は、宮崎県、高知県は肥大が遅れているものの樹勢は良く平年並の見込みで、千葉県は順調な生育で平年並、埼玉県はやや少なくなる見込みです。



だいこん

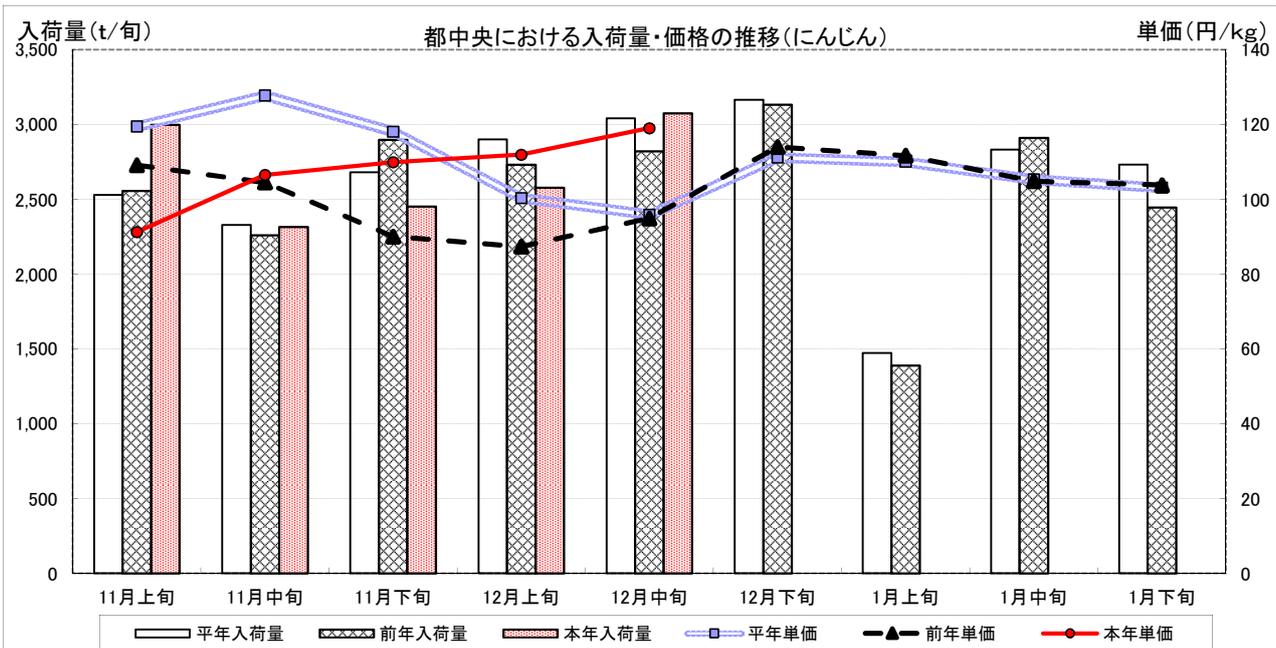
入荷予測	12,200t(前年比99.4%、平年比96.5%)
価格予測	90円(前年比100.0%、平年比128.6%)
市況予測	上旬:保合、中旬:保合、下旬:強保合
主産地の概況	神奈川県:生育は、11月下旬以降の低温により停滞気味。出荷量は、前年並の見込み。
	千葉県:生育は、低温の影響により停滞気味。出荷量は、小ぶり出荷となるため前年をやや下回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

にんじん

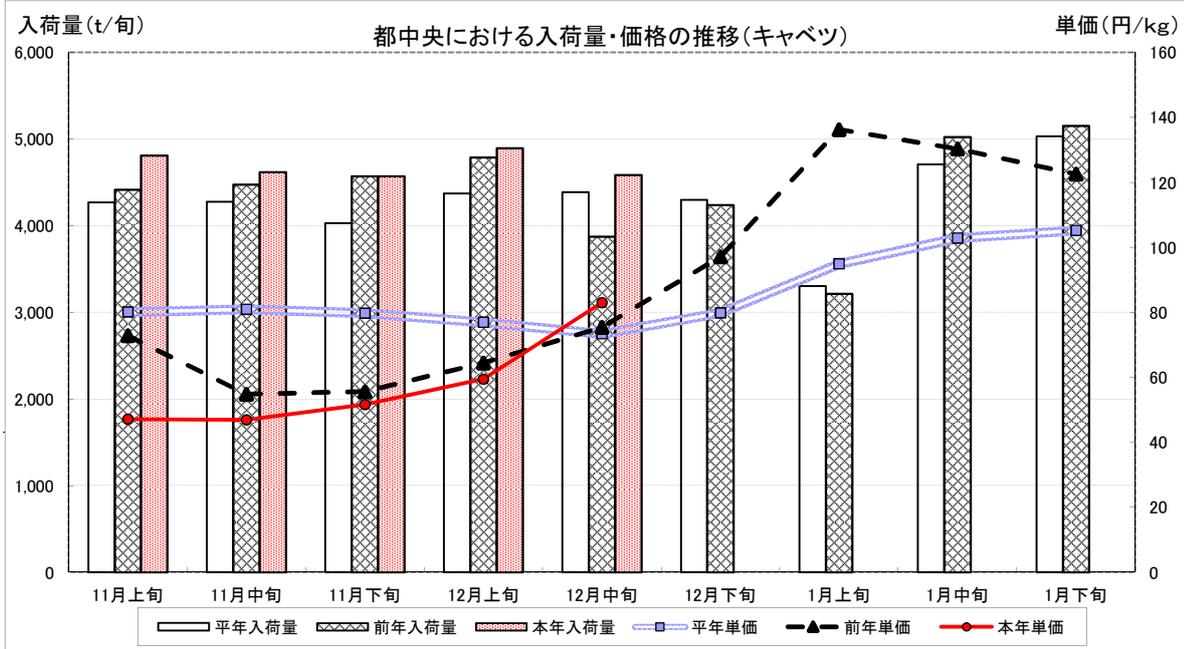
入荷予測	6,500t(前年比96.4%、平年比92.4%)
価格予測	120円(前年比113.2%、平年比114.3%)
市況予測	上旬:保合、中旬:保合、下旬:保合
主産地の概況	千葉県:9月下旬からの降雨、日照不足と11月下旬以降の低温の影響により、肥大が若干遅れており、前年より小ぶり傾向。出荷量は、前年をやや下回る見込み。
	埼玉県:は種直後と生育初期の降雨により、欠株や生育遅延がみられたものの、10月の天候に恵まれ回復傾向。出荷量は前年をやや下回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

キャベツ類

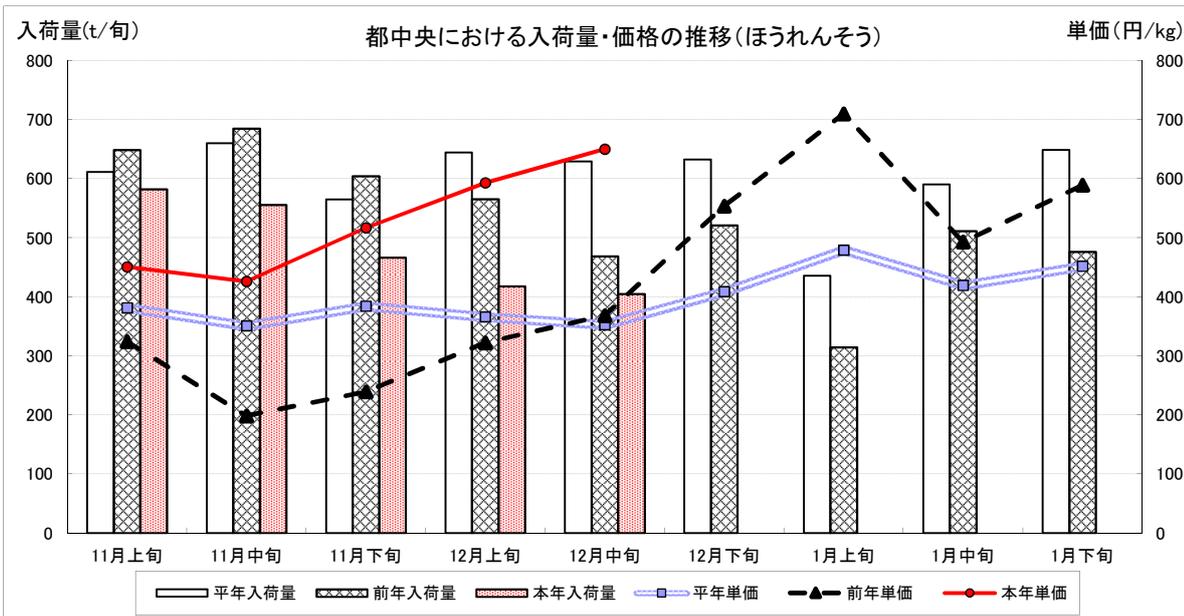
入荷予測	13,200t(前年比98.6%、平年比101.2%)
価格予測	90円(前年比69.8%、平年比88.2%)
市況予測	上旬:強保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	愛知県:生育は順調。出荷量は、前年並の見込み。
	千葉県:11月下旬以降の低温の影響により、生育は5日程度遅れている。出荷量は、小玉傾向のため、平年をやや下回る見込み。
	神奈川県:生育は順調。出荷量は、多かった前年をやや下回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

ほうれんそう

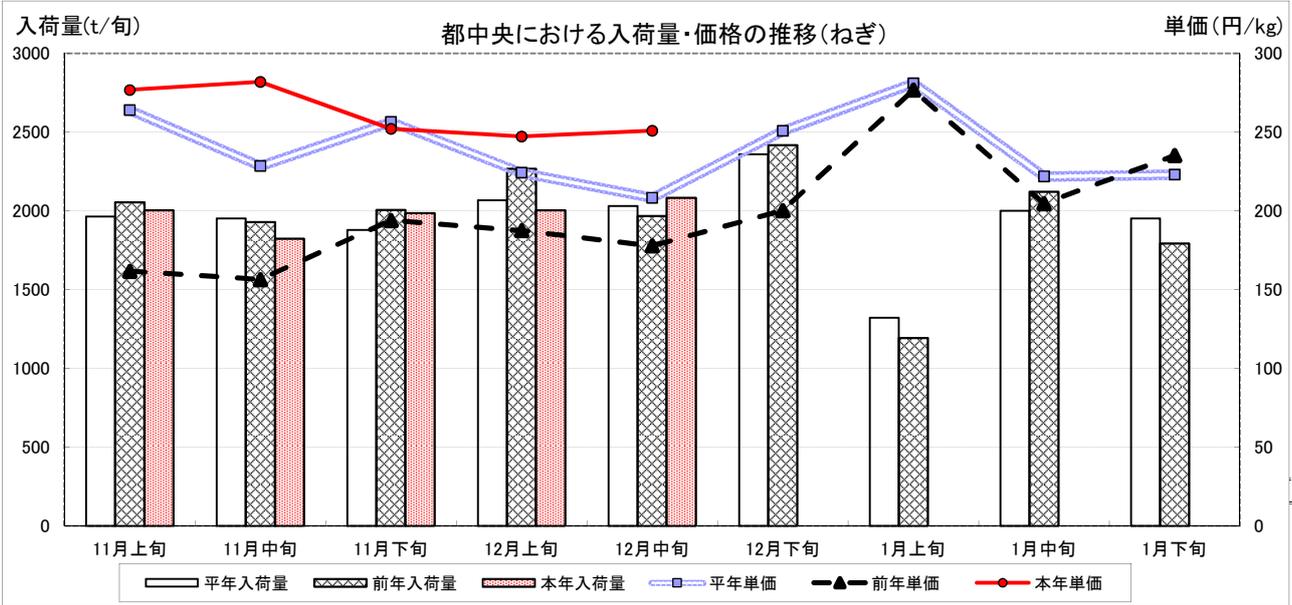
入荷予測	1,260t(前年比96.8%、平年比75.2%)
価格予測	550円(前年比94.8%、平年比122.0%)
市況予測	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	群馬県:冷え込みの影響から生育は、停滞傾向である。出荷量は、前年をやや下回る見込み。
	埼玉県:11月下旬以降の低温により、生育は遅延気味である。出荷量は、少なかった前年並の見込み。
	千葉県:低温の影響を受け、生育は7日程度遅れている。出荷量は、少なかった前年をやや上回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

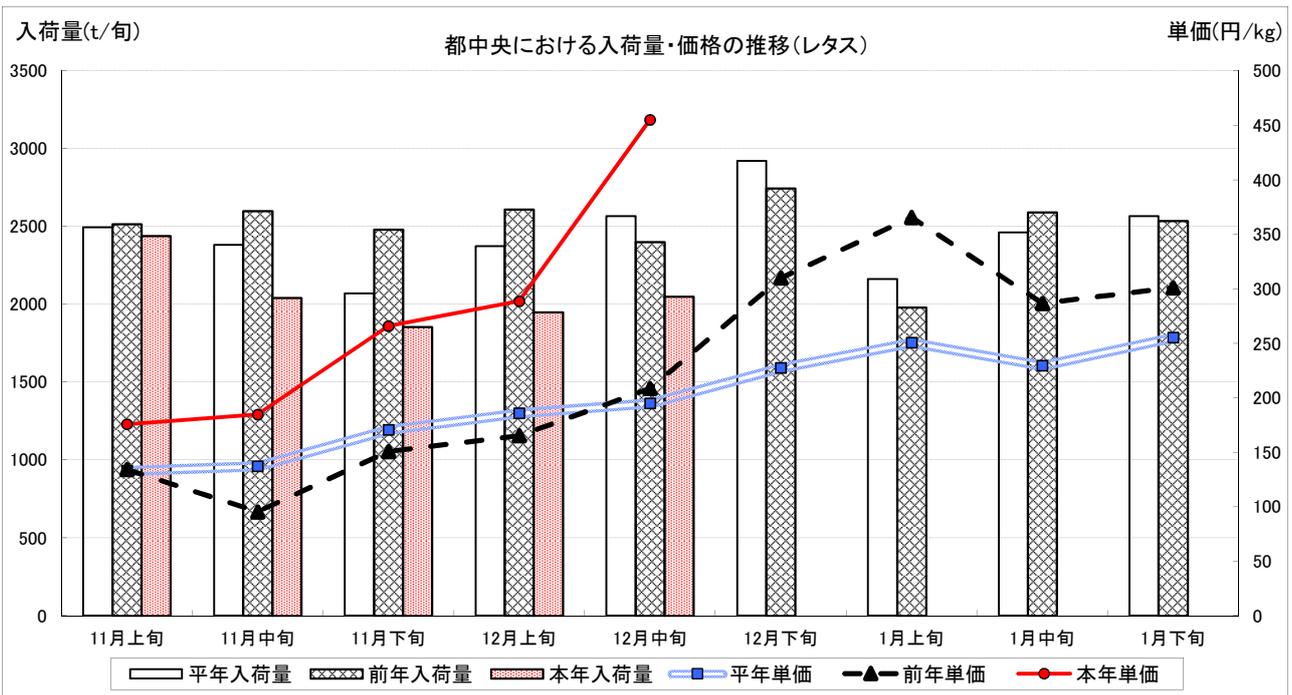
ねぎ

入荷予測	5,100t(前年比99.8%、平年比96.7%)
価格予測	250円(前年比107.8%、平年比105.5%)
市況予測	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;保合
主産地の概況	<p>埼玉県:夏場の高温・乾燥の影響による5日程度の生育遅延と、軟白部の肥大の鈍化がみられるものの回復見込み。出荷量は、前年並の見込み。</p> <p>千葉県:夏場の高温・乾燥、その後の降雨による7日程度の生育遅延と、細もの傾向が見られるものの回復見込み。出荷量は、前年並の見込み。</p>



レタス類

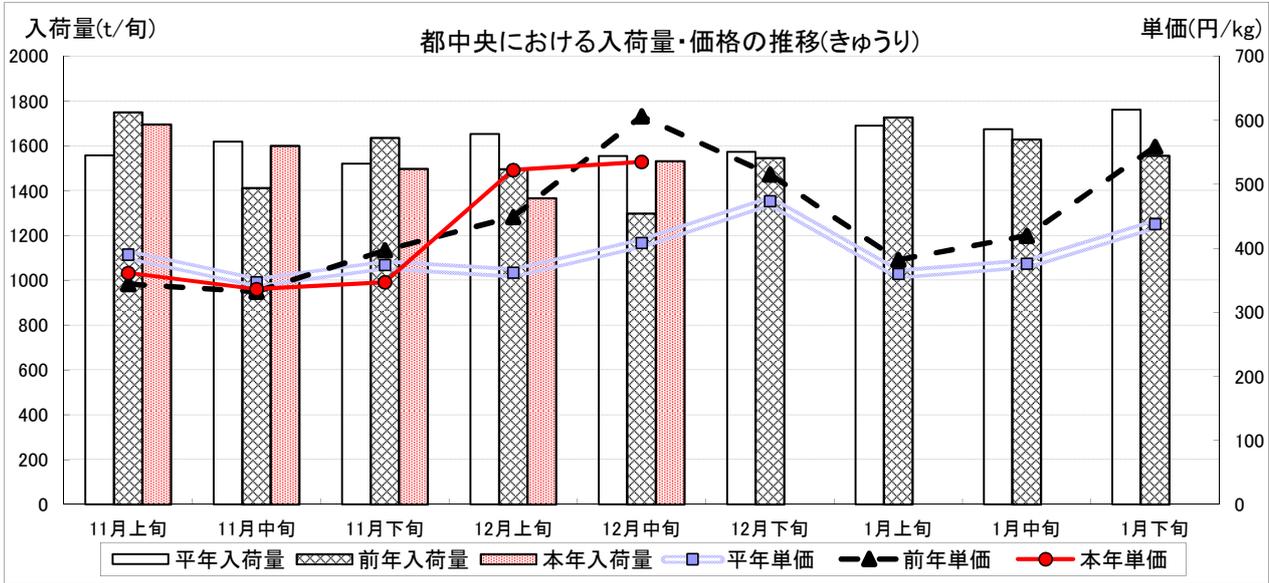
入荷予測	6,800t(前年比95.7%、平年比94.6%)
価格予測	270円(前年比86.0%、平年比110.2%)
市況予測	上旬;保合、中旬;弱保合、下旬;弱い
主産地の概況	<p>静岡県:生育は、低温の影響によりやや小玉傾向であるものの、全体的に順調。出荷量は、前年よりやや少ない見込み。</p> <p>香川県:生育は、10日程遅延しており小玉傾向。出荷量は、前年をやや下回る見込み。</p> <p>兵庫県:生育は、2週間ほど遅れている。出荷量は前年並の見込み。</p>



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

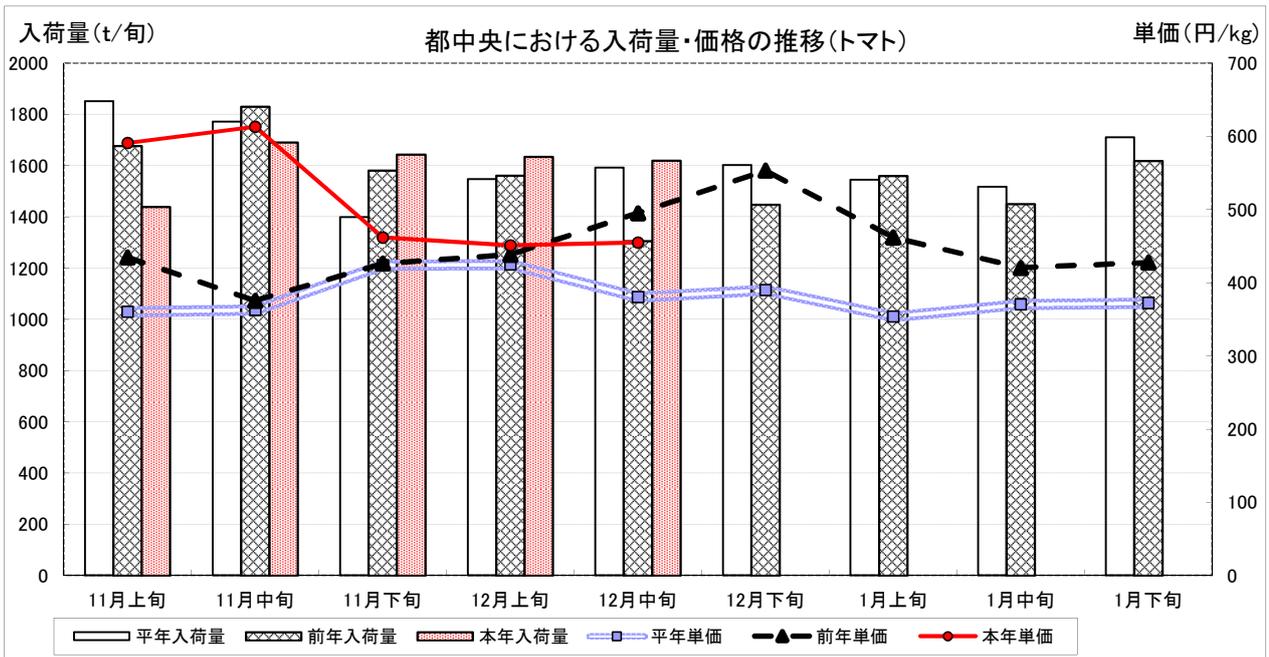
きゅうり

入荷予測	4,900t(前年比99.8%、平年比95.6%)
価格予測	420円(前年比93.3%、平年比107.1%)
市況予測	上旬;弱い、中旬;保合、下旬;強い
主産地の概況	宮崎県;生育は、天候不順の影響がみられるものの概ね順調。出荷量は前年並の見込み。
	高知県;生育は順調。出荷量は前年並の見込み。
	千葉県;生育は、低温の影響があるものの概ね順調。出荷量は、前年をやや上回る見込み。



トマト

入荷予測	4,700t(前年比101.6%、平年比98.5%)
価格予測	400円(前年比91.5%、平年比109.3%)
市況予測	上旬;弱い、中旬;保合、下旬;強保合
主産地の概況	熊本県;生育は、一部に着果のばらつきが見られるものの概ね順調。出荷量は前年並の見込み。
	愛知県;生育は、低温の影響が懸念されるものの概ね順調。出荷量は前年並の見込み。
	千葉県;11月下旬からの低温と日照不足により、着色は遅れているものの回復傾向。出荷量は前年並の見込み。



II 花き情報

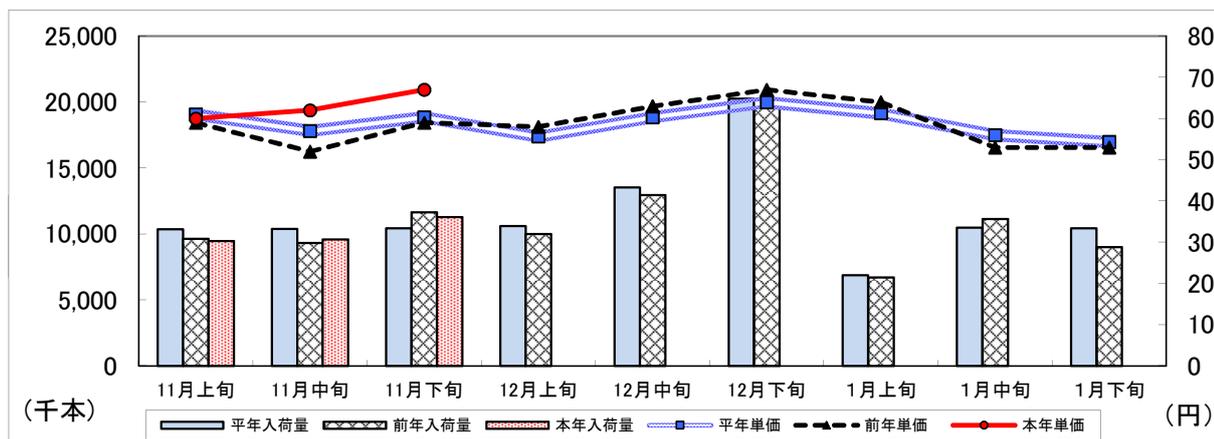
1 12月の経過（切花）

年末・正月向けの需要が高まる一方で、低温の影響により生育が遅れる品目が多く、入荷量が少なかったことから、単価は平年を上回りました。

（1）販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	低温による生育遅延のため、入荷量は前月よりも減少し、平年を下回った。
	中旬	年末、年始向けの出荷が盛んとなり、入荷量は上向いたが平年比べるとかなり下回った。
相場	上旬	婚礼需要が一段落したことから引き合いが弱まり単価は下落したが、入荷量が少ないことから平年と比べるとかなり上回った。
	中旬	年末向けの取り引きの時期となるが、入荷量が伸び悩んだことから相場は強含み、単価は平年を大幅に上回った。
品目等	上旬	ストック、ユリ類、キンギョソウなどは低温により入荷量が減少し、相場は強含んだ。
	中旬	菊類は天候による入荷量の減少と業務需要の拡大により相場は強含んだ。また、需要期を迎えた千両や日本水仙など正月向けの品目の一部で、需給がひっ迫した。

（2）入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成
平年値は過去3カ年の平均

（3）品目別経過（上～中旬）

カーネーション	「大田花き」夏場の高温、11月からの急激な気温の低下による生育の遅れから、国産品は品薄となった。輸入品に関しては年末需要に向けて下旬から入荷量が増加した。月を通して婚礼需要向けの引き合いが強かった。 「F A J」愛知・千葉・長崎・栃木・長野からの入荷で入荷量は少なめであった。白の引き合いが強かった。 「世田谷花き」上旬～中旬は、国産品が冷え込みにより生育が遅れたうえ、輸入品も入荷が少なかったことから、出荷量は減少した。葬儀を中心に業務向けの引き合いが強かったが、アイテムにより価格の差が激しかった。
ストック	「大田花き」主産地の山形、千葉ともに天候の影響で開花が遅れ数量が少なかった。需給面では年末需要に向け活発な取引となった。 「世田谷花き」暑さで花芽分化が遅れたため、入荷量が少なく相場は高止まりした。
日本水仙	「大田花き」千葉県産・福井県産ともに開花が非常に遅れた。12月下旬より露地ものの出荷は増加したが、昨年に比べて非常に少ない入荷量となった。 「F A J」夏場の高温・少雨、昨年の降雪や今年の低温などの気象条件が影響し、出荷量が激減し、ひっ迫した状態であった。 「世田谷花き」低温により平年と比べて出荷量が激減し、年末の需給がひっ迫した。
カラー	「大田花き」千葉、愛知中心に水性カラー中心の入荷。例年に比べ、上旬は数量少なく単価高で推移したが中旬以降は例年並みの価格となった。ミニカラーは千葉中心の入荷でクリスタルブラッシュ等が引き合いの中心となった。色ものはニュージーランド産中心に、黄色、オレンジ系、ピンク系、赤系、黒系の入荷であったが、上中旬は厳しい相場状況だった。

2 1月の見通し

カーネーション

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
	千本 (前年比)	千本 (前年比)					
南房総市 (富浦、三芳、丸山、和田) 鴨川市 鋸南町	22.0	2,678	857	35	40	25	①10～11月の曇天で、スプレー品種を中心に生育が1～2週間程度遅れている。12月に入って気温が下がってきたので茎も硬くなり品質は良好。今後天候が回復すれば1月の出荷量は平年並みの見込み。 ②ST系とSP系は半々くらい。
	100%	100%	100%				
香取市 東庄町	3.0	300	300	30	35	35	①夏の高温の影響で、品種によって生育に遅れが見られる。 ②STD品種70%、SP品種30%
	100%	100%	100%				
市場の見通し							
大田花き	低温の影響に加え、重油代の高騰で加温を実施しない産地もあり、STD・SP共に入荷量は急激には増えない見込み。単価は45円/本を予想。						
世田谷	業務筋(葬儀)からの引き合いは強いが、その需要から外れたアイテムは厳しい販売が続く。成人式の需要があるものの、相場は厳しい。						

カラー(水生)

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
	千本 (前年比)	千本 (前年比)					
君津市	7.0	120	120	10	40	50	①作付面積の多いウェディングマーチで花芽が見られるようになった。今後の出荷の本格化に伴い、秀品率が向上し、Lも増える見込み。 ②ウェディングマーチ90%、アクアホワイト10%
	100%	110%	110%				
市場の見通し							
大田花き	千葉、愛知、熊本中心の入荷。下旬に向けて徐々に数量が増加してくる見込み。						
世田谷	入荷量は安定してくる。ブライダル中心の動きとなる。						

ストック

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
館山市 (神戸、西岬) 南房総市 (白浜の長尾、千倉、丸山、和田) 鴨川市	39.8	2,000	1200	30	35	35	①8～9月の高温の影響で生育が1～2週間遅れている。11月中旬からの低温、日照不足で開花が進まないが、今後天候が回復すれば1月の出荷量は増えて平年並みとなる見込み。アイアン系品種、カルテット系品種が中心となる。 ②神戸はスプレー中心でほぼ全てカルテット系。西岬はスタンダードが8割で、そのうち8割がアイアン系。 ③JA安房ストック部会は12月6日に出荷査定会とほ場巡回を、西岬花卉組合ストック部会では11月27日に出荷査定会を行った。
	100%	100%	100%				
夷隅地域	2.0	30	30	25	30	45	①11月下旬からの低温の影響で開花は1週間遅れている。病害虫の発生も少なく、品質は良好である。 ②カルテットシリーズが中心。 ③JAいすみ花き出荷組合は11月30日に出荷査定会を実施した。
	100%	120%	120%				
市場の見通し							
大田花き	天候により状況が変わるが遅れた分の出荷が進み、入荷量は増えてくる見込み。需要面では季節商材として安定的な引き合いがある。						
F A J	東北産の遅れた分が入荷する見込み。また千葉県産も増加傾向。低温が続けば相場は安定。						

菜の花

産地の見通し							
主要産地	作付面積 h a (前年比)	1月出荷見込み		1月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
		出荷全体	京浜地域	上	中	下	
		千本 (前年比)	千本 (前年比)				
南房総市 (和田、丸山、千倉) 館山市、鴨川市	32.0	440	220	20	30	50	①年末出荷用は日照不足や低温により、生育は1～2週間程度遅れているが、1月の出荷量は平年並みの見込み。なお、節句向けの生育は順調。 ②年明けから江月がメインとなる。
	100%	100%	100%				

3 特ダネ・花前線

(1) Photoレポート in 大田市場



【FAJ シクラメン品評会開催】

11月28日に、(株)FAJ主催による「全国シクラメン品評会」が東京都中央卸売市場大田市場において開催されました。県内からも多数の出品があり、4点が特別賞、8点が入賞に選出されました。



【正月向け商材の取り引き活発に】

12月に入り、松・千両・水仙などの正月向け商材が市場でも目立つようになりました。本年は天候の影響で千両・水仙の入荷量が少なく、荷の確保を心配する市場関係者の声が多く聞かれました。



【水揚げ・花持ち抜群「雪姫」】

(株)大田花きセリ場で、福岡県が育成した白菊の新品種「雪姫」の展示が行われました。この菊は水揚げ・花持ちの良さが特徴で、この写真は11月16日から展示されているものを12月14日に撮影したものです。



【JA 愛知みなみ スプレーマンフェア開催】

12月3日に大田市場中央通路において、JA愛知みなみによる、スプレーマンフェアが開催されました。当日は品種展示のほか、来場した青年部員によるPR活動や、アンケート回答者に対する特産野菜のプレゼントが実施され、賑わいを見せていました。

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	11月				累計（H24.4月～H24.11月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	26,150	144	94	109	204,542	161
だいこん	3,986	57	91	121	25,629	75
にんじん	1,642	98	96	102	13,337	124
はくさい	3,168	40	95	108	14,104	56
キャベツ	3,975	48	95	85	38,746	64
ねぎ	1,151	234	94	145	7,758	251
トマト	755	578	80	146	10,793	351
きゅうり	769	327	97	93	9,363	216
ばれいしょ	1,508	79	101	78	12,049	92
たまねぎ	2,016	68	112	76	13,553	102
レタス	809	193	80	170	10,505	137
果実	8,342	203	99	93	55,672	265
みかん	3,464	189	83	115	6,956	209
かき類	1,741	172	138	71	3,676	193
グレープフルーツ	107	173	61	146	2,241	145
なし類	192	283	75	108	5,613	298
ぶどう類	99	616	113	94	2,279	607
いちご類	57	1,647	55	122	1,329	734
すいか類	15	199	252	82	7,311	166
メロン類	64	466	85	113	3,666	322
バナナ	936	90	128	77	6,985	110
りんご	1,048	227	113	76	4,041	313
その他	280	179	95	97	2,083	164
青果物合計	34,772	158	95	103	262,297	183

2. 花き

単位：千本（鉢）、円/本（鉢）、%

品目	11月				累計（H24.4月～H24.11月）	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,052	55	96	101	22,505	49
きく	724	50	108	90	7,662	55
バラ	114	74	62	145	1,006	54
カーネーション	273	35	87	125	3,022	37
枝物	73	77	82	114	434	88
鉢物	228	118	99	108	1,148	117
その他	6	62	150	91	32	81
花き合計	2,359	61	96	101	24,119	53

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

や っ ら っ ば 閑 話

「一番美味し〜い焼芋を求めて」

焼芋の美味しい季節になりました。

さて、皆さん「栗より美味しい十三里」と云うフレーズを御存知かと思いますが、ウェブサイト「さつまいもドットコム」によれば、さつまいもは、江戸時代（宝永の頃）に「八里半」の別名で呼ばれていたそうです。

その由来は、京都で初めて焼芋を売り出した人が、栗の様に美味しかったため、栗（九里）にはやや及ばないと云う洒落から「八里半」の看板を店に掲げたことだそうです。

ところが、江戸は小石川の焼き芋屋さんが、自分の焼き芋は栗（九里）よりもはるかに美味しいと「栗(九里)より(四里)美味しい十三里」と云うキャッチコピーを考え宣伝したところ、この洒落が江戸っ子に大ウケで飛ぶように売れたため、それから「さつまいも」を「十三里」と呼ぶようになったそうです。

また、さつまいもの産地として有名な川越が、江戸から十三里のところにあったため「十三里」と呼ばれるようになったと云う説もあります。

ちなみに、さつまいもの新品種「べにはるか」は、従来のさつまいもより遥かに美味しいことから、育成者が「べにはるか」と命名しました。

焼芋を美味しく作るヒントは、加熱によって糊化（こか）したでんぷんがβ-アミラーゼという酵素によって麦芽糖に変わることです。

酵素が働く温度は65〜75℃位なので、芋内部の温度を如何に長くこの温度帯に保つかが美味しい焼芋作りの秘訣です。ただし、90℃以上にならないと生煮えになってしまうので、要注意です。ゆっくり加熱する石焼き芋は甘みが強く、急速に加熱する電子レンジでは甘みが薄いことも、これで納得です。

焼き芋は美味しいけれど作るのが面倒だと良く云われます。アルミ箔で包み最弱火にしたグリルに40〜50分程ほったらかしにしておけば良いと教えますが、それでも電子レンジにこだわる人がいます。

そこで、電子レンジを利用した簡単で美味しい焼き芋の作り方を模索中です。ラップでくるみレンジに入れ、この後、黄金の温度帯を長く保つ方法が決め手となります。弱のワット数でも長時間加熱すると中心部の水分が飛んで硬く固まった様になってしまうので、解凍や保温機能をうまく利用できないか実験を始めたばかりです。なお、最後までラップ等に包んでおくと水蒸気が内側にたまり皮がベチョベチョになってしまうので、手間ですが最後の5分間は裸にして加熱するのがミソです。

家庭で、美味しい焼芋が簡単に作れば、さつまいもの売上アップ間違いなし。産地も潤うはず。大の焼き芋好きにとって、焼き方や品種毎の味わい、美味しい時期など、さつまいも売場の前での焼き芋談義もまた楽しい。

首都圏掲示板



平成24年度「ちばの花」大田市場展示会を開催します

3月の需要期を控え、本格的な出荷を迎える本県産花きの有利販売を図るため、大田市場を会場に展示PR活動を展開します。

期日 平成25年1月21日（月）～25日（金）

場所 東京都中央卸売市場「大田市場花き棟」

内容 (1) 中央通路で県内生産者による「切花および鉢花のPR展示」
(2) 県産花きを使った「バレンタインデー向け花束・アレンジ」提案

主催 千葉県、全国農業協同組合連合会千葉県本部、千葉県花き園芸組合連合会

展示された花は、1日500名もの売買参加者の目に触れることとなります。昨年も展示品について様々な質問がなされ、注目度の高さが伺われます。品質の高い千葉の花をPRするため、生産者の皆様の積極的な参加をお待ちしています☆



昨年末に入荷した年末商材をご紹介します

表紙では、初市の様子をご紹介しますが、ここでは年末商材をご紹介します。東京都中央卸売市場大田市場には、年末にしか出荷されない商材がいくつかあります。これらの取引は相対ではなくセリを基本とし、年末の市場を賑わせます。



↑干しだいこん

漬物用です。購入するのは高齢の方が多いと八百屋さんの話

山東菜→

これも漬物用です。一見すると同じでも、大きさや巻き方によって値が変わるそうです。



←↑三浦だいこん
年1回限りのセリは注目度大。たくさんの買参人が集まりました。

「なますにすることが多いけど、煮ても美味しい。年に1回しか出回らないのは惜しい」と仲卸さんの話。

